

平成29年11月24日

病院・薬局実務実習東北調整機構

支 部 委 員 各 位

病院・薬局実務実習東北調整機構

委員長 工藤 賢三

病院・薬局実務実習東北地区調整機構

改訂モデル・コアカリキュラム実務実習に向けた説明会への御協力をお願い

(第一回宮城県会場説明会)

拝啓

時下、益々、御清祥のこととお慶び申し上げます。

また、東北地区の薬学長期実習の運営におきましては、多大な御協力を頂き感謝申し上げます。

さて、改訂モデル・コアカリキュラム（以下、新カリ）に則った新しい枠組みでの実務実習の開始時期がいよいよ1年と3カ月後に差し迫ってまいりました。これまで私共病院・薬局実務実習東北地区調整機構では、東北6県の実習施設においては、基本的な運営方法や、実習計画書・評価法などが共通のプラットフォームで出来るように東北薬系6大学と共に調整・準備を進めて参りましたが、この度、これらの運営体制の準備が大枠で整いました。

そこで、東北地区調整機構主催で平成30年早々に「改定カリキュラム実務実習に向けた説明会」を大学が連携して順次開催する予定でございます。

第一回は、平成30年2月3日に宮城県（会場：東北医科薬科大学）で開催したいと存じますので、貴会に御協力をお願いいたしますとともに、貴会所属の会員様宛に御案内を頂きますようお願い申し上げます。なお、御都合が悪い御施設につきましては、他県で開催される説明会にも出席が可能でございます。

今後も、新カリ実務実習開始までに何度も御協力頂くことがありますが、何卒よろしく願い申し上げます。

敬具

お問合せ：

・東北医科薬科大学薬学部薬剤学教室 教授 鈴木 常義

電話：022-727-0110、E-mail: tusuzuki@tohoku-mpu.ac.jp

・東北大学大学院薬学研究科 がん化学療法薬学分野 教授 富岡 佳久

電話：022-795-6851、E-mail: ytomioka@m.tohoku.ac.jp